

# 講義・講演・工場見学等実施報告書

大学改革推進事業（COC+）

食と観光で世界を魅了する「かごしま」の地元定着促進プログラム		
実施日時	令和元年11月15日（金） 15:30～18:00	
実施場所	ヤマグチ株式会社	
実施形態	③工場・現場見学	
対象学生	都市環境デザイン工学科 3年44名（欠席者なし）	
担当者	鹿児島高専	企業・団体等
	地域共同テクノセンター 副センター長 准教授 吉満 真一 都市環境デザイン工学科 助教 横山 朋明	所属：ヤマグチ株式会社 役職：代表取締役社長 氏名： 山口 克典
実施内容	<p>11月15日（金）、都市環境デザイン工学科3年生を対象に、「地域企業の仕事内容」、「実際の技術に触れ、日ごろの専門的学習の内容がどのように現場で用いられているか」を学ぶため、2020年度に開催される、かごしま国体「馬術競技大会」会場の整備工事の現場見学を行った。</p> <p>現場では、敷地造成の工事が概ね終わり、舗装工事の施工が行われている様子を見学した。ICTを活用した工事が行われ、「人手不足改善」、「効率化」、「安全性向上」が考慮された最新の技術に触れ、学生からも力仕事のイメージとは異なっていたなど感想があり、実際の現場を見学することで、より広い知見を得ることができた。特にICT技術を導入した建設機械による作業により、熟練オペレータ同等またはそれ以上のクオリティでの作業が可能になっているとの話は印象的であった。またレーザスキャナなどの導入による現場情報の3次元データ化など、従来イメージの工事現場を覆す内容であった。データ作成に使用されるドローンの操作も体験し、実践に即した貴重な経験をすることができた。</p>	
	 	